

# なのはな たより

NANOHANA  
DAYORI

老健ちば

No. 85

October 2016



つくも苑「外食会にて」

## INDEX

1  
2  
トレンドTOPIX 潮流  
（ニュースウォッチ）

2018年介護報酬改定問題

フォーカス「老健ちば」

〈平成28年度 事務長会報告〉

〈第27回全国介護老人保健施設大会 in 大阪  
表彰の報告〉

3  
4  
〈特集〉 全国老人保健施設協会

ビギナー・技術研修会

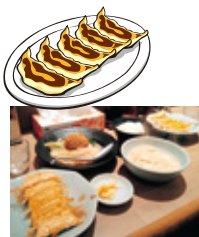
5  
6  
〈研修会報告〉

自由気ままに

ペーパーブログ

「夏の思い出〜餃子食へ歩きの旅〜」

in 宇都宮  
介護老人保健施設ハートケア市川  
介護支援専門員 橋内芳史



7  
〈なのはなスマイル〜施設の笑顔紹介〉

- 市川あさひ荘
- 長柄ケアセンター

〈老健ちばカレンダー〉  
〈編集後記〉

<http://www.chiba-roken.jp/>

平成28年10月19日 発行

**2025年、日本は団塊の世代が  
75歳を超えて後期高齢者となり、  
生産人口が減り、  
医療と介護を中心に  
社会保障の破綻は目前。**

# トレンド TOPIX 潮流

ちょうりゅう

ニ  
ュ  
ー  
ス  
ウ  
オ  
ツ  
チ

## 2018年介護報酬改定問題

ここでは2018年の介護報酬改定について解説致します。

なぜ介護報酬が見直されるのか？

介護保険制度は、今日まで左記のような改正が行われてきました。

2006年／予防・地域密着型という概念を提唱

2012年／地域包括ケアという概念を提唱

昨年の2015年改正により、高額所得者の自己負担2割の実施、特養の長期入所者対象者の変更等があり、この影響は大きく2015年には制度施行以来過去最多の76件の介護事業所が倒産しました。

### 2018年介護報酬改定のポイント

2015年の改正は少子高齢化による社会保障費の抑制が狙いであり、施設から在宅へ移行を推進するという、これまでの流れを踏襲しながら、左記の内容が追加されています。

### 1、新しい地域支援事業が全国において完全スタート

2015年4月の改正により要支援の予防訪問介護と予防通所介護サービスは介護保険から市町村の地域支援事業へと移行していますが、2018年より対象が要支援1と要支援2に拡大。全てのサービスが対象となります。軽度な要介護者や要支援者と対象としている事業所は大きな打撃を受ける事と考えられます。

### 2、居宅介護支援の指定権限が市町村に移行

ケアマネへの市町村権限が大きく拡大する点がポイント。改編される地域支援事業の運営主体となる新しい地域支援事業において、努力義務とされているケアマネの市町村事業への協力が拡大する事が考えられます。

### 3、診療報酬との同時改定

今回の改正は第7次医療計画第7期介護保険事業（支援）計画第3期医療費適正化計画がスタートするダブル改正となります。これまで「医療と福祉の連携」と言われてきましたが、今回は一人の人に対し、状態に応じて医療や福祉が切れ間なくサービスを受ける体制づくりを目指し、「医療と福祉の一体」を強調。その為、診療報酬と介護報酬に何らかの連動がある事が予想されます。

### 2018年の介護報酬改定を予想

2018年の介護報酬改定は2025年への通過点に過ぎません。日本は2025年に団塊の世代が75歳を超えて後期高齢者となり、生産人口が減り、医療と介護を中心に社会保障の破綻は目前。そうした状況を踏まえ、介護報酬改定の影響を予想しました。

### ◎介護報酬・医療報酬はダウンする。

報酬がアップできる要素が見当たらない。報酬を減らして加算を創設するかも知れないが、これも人手不足で加算の対象にならず、実質的に減収になる事業所が増加するのではないかと？

### ◎介護事業所の倒産が増加

既に過剰供給気味であるにも関わらず利用者が限定され、多くの介護事業所が倒産。急速に事業展開している事業所は資金繰りや職員教育が追い付かず危険性が高い。医療機関も倒産する所が出てくるのではないだろうか？

経営会議ドットコムより抜粋



# フォーカス 老健 ちば

## 平成28年度事務長会報告

平成28年8月5日(金)ホテルポトプ  
ラザちばにて、31施設34名の参加者の下、  
「平成28年度事務長会」が開催されまし  
た。今回は講師に、(株)Eパートナー カウン  
セラーの吉田洋氏をお迎えし、「事務長向  
けメンタルヘルス」と題し、職場にメンタル不  
調者を出さないための管理者の役割を学  
びました。具体的には、ラインケア(発生予  
防、早期発見、早期対応、措置)を実践する  
ために必要なスキルを身につけるといっ  
ます。

まず、職場でのメンタル不調の大半であ  
るうつ病についてお話を聞きました。うつ病  
は誰にでもかかりうる病気であり、生涯三  
度は罹患するという割合は、女性で10  
25%、男性で5〜15%といわれ、軽く考え  
たり、対応を誤ると自殺に至りかねない  
が、適切な治療と休養で治癒する病気で  
あることを再認識いたしました。

管理者としては、相談しやすくなる様な  
環境を整え、専門部署スタッフの助力を求  
めながら、気配り↓気つき↓声かけ↓応答  
⇩傾聴を実践し、適切に対応すること。事  
例を用いながら具体的な声かけや対応方  
法を、グループで話し合いながら学びまし  
た。

2014年の労働安全衛生法の改正に  
伴い、労働者が50人以上いる事業所では  
2016年12月までに「ストレスチェック」  
の実施が義務づけられました。指針ではス  
トレスチェックによる高ストレス者の選定の  
他に、補足的に実施者の指示の下、心理職  
が面談を行い、その結果を参考にする方法  
もストレスチェック制度の二環として位置づ  
けられています。年1回以上のストレス  
チェックの機会のみならず、日常的な産業保  
健活動として、ストレスチェック制度を上手  
く活用することが求められています。

講義のあと地域別グループ討議が行わ  
れ、他施設の事務長と有意義な情報交換が  
できました。どの施設も人材確保が最優先  
課題であり、また、最近の事件からセキュリ  
ティに関しても話題にあがりました。



第27回  
全国介護老人保健施設大会  
in 大阪  
表彰の報告



平成28年度 公益社団法人  
全国老人保健施設協会表彰  
施設表彰

- 介護老人保健施設 秀眉園
- 介護老人保健施設 百寿園
- 介護老人保健施設 たいよう

第26回  
全国老人保健施設大会  
神奈川 in 横浜 演題発表

優秀奨励賞

- 介護老人保健施設 フェルマータ船橋
- 「リハビリテーションに特化した強化型デイを指して」
- 介護老人保健施設 北柏ナーシングケアセンター
- 「家族に寄り添った看取りケア あきらめないで外出できた事例」

奨励賞

- 医療法人沖縄徳洲会
- 介護老人保健施設 まつと徳洲苑
- 「学習療法について 認知症予防、改善を目的とした取り組みを試みて」



# 全国老人保健施設協会 ビギナー・技術研修会

全国老人保健施設協会が毎年全国各地で行っている「ビギナー・技術研修会」が、8月30日(火)に今年は千葉(千葉県教育会館)を会場に開催されました。

当日は、当協会から研修委員と広報委員が協力をさせていただき、全国8都県29施設から44名の方々が参加をいたしました。

参加者の多くは勤務年数が1〜3年程度でしたが、中には10年程度のベテランの方もおり、1日を通してこれからの老健のあり方や褥瘡のメカニズムと予防対策、トランスファー技術などを学びましたので、ここに報告をさせていただきます。



平山会長の挨拶

## これからの 老健のあり方

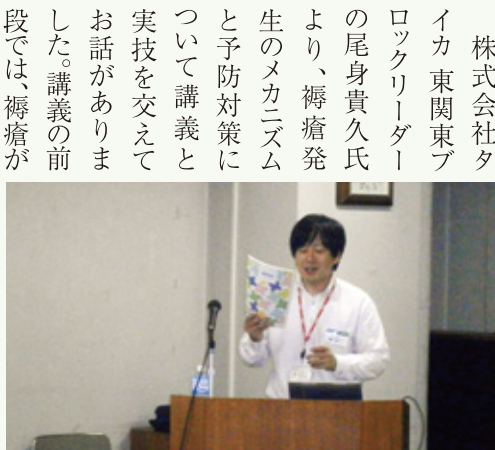
まずはじめに『これからの老健の役割』というテーマで、全老健副会長の折茂健一郎先生よりお話がありました。「老健とはどんな施設なのか」ということを全老健の理念をしめしながら、①他職種協働で利用者・家族に関わりケアを行う事が出来る施設であること、②地域に根ざした開かれた施設であることを中心に、ビギナーにもわかりやすく老健の役割をご説明いただきました。また、他職種が働いていること、さまざまなニーズの方が利用していること、強みをいかして、『これからの老健の役割』は地域包括ケアのハブ(拠点)として老健施設はあるべきだと述べられました。30分ほどの講義でしたが受講生にとって自身の職場がどのような役割を求められているか理解できるような講義でした。



折茂先生による講演

働いていること、さまざまなニーズの方が利用していること、強みをいかして、『これからの老健の役割』は地域包括ケアのハブ(拠点)として老健施設はあるべきだと述べられました。30分ほどの講義でしたが受講生にとって自身の職場がどのような役割を求められているか理解できるような講義でした。

## 褥瘡じよくそうの発生の メカニズムから 予防対策の実践まで



株式会社タイカ 尾身氏による講義

株式会社タイカ 尾身氏よりお話がありました。講義の前段では、褥瘡が出来る原因である圧迫と応力(ズレ力)が皮膚に与える影響について図を用いながら、褥瘡がなぜできるのかを受講生にわかりやすく解説してくれました。創の形や創の部位からズレの方向やどんな時に出来ているか分かることも解説があり、即現場で活かせる知識を得ることが出来ました。

後段の講義では褥瘡リスクマネジメントとして、ブレインスケールとOHスケールについて解説がありました。スケールを用いることで、褥瘡になりやすい人となりにくい人を判定でき、適切な予防の実施を行えるということでした。手順

を示しながらの説明があり、受講生が自身の職場で活かせるような講義でした。講義の後はベッド5台を使用した実技が行われました。1台1台にタイカから講師がつき、圧を分散できるポジションニングと圧抜きを学びました。ベッド5台で行ったので受講生全員が実技に参加することができました。受講生からも講師陣に多くの質問がされ、講師陣も熱心に解説していました。受講生の積極性を大切にした実技となりました。



ベッド5台を使用した実技

## 在宅支援に活かすトランスファー技術の基礎

昼食休憩をはさんだ午後には、『在宅支援に活かすトランスファー技術の基礎』というテーマで、帝京科学大学医療科学部東京理学療法学科の准教授である豊田輝氏より講義と実技がありました。冒頭に『老健の在宅復帰率を上げる』ためには日々の専門職によるリハビリはもちろん必要だが、それだけでは生活能力の維持・向上は困難であること、日々ケアに関わる全スタッフが適切な移乗介助を習得し在宅に向けた支援を行うことが不可欠で大切であると述べられました。そのうえで適切な移乗介助について、意義と基本原則について説明されました。



豊田先生による講義

の仕組みについての理解を深めました。体験型講義は、さらに水入りペットボトルを使用した姿勢の違いによる腰部への負担についての解説へと続き、受講生も積極的に取り組む様子が見られました。移乗介助の実技では、移乗介助に臨む前に様々な確認事項について説明があり、確認なしに介助を行うことの危険性も説明されました。ベッド上での様々な方向への移動介助、片麻痺の方への寝返り動作介助・起き上がり介助など基礎知識を生かしての多くの移乗介助を受講生は体験することが出来ました。



移乗介助実技の様子

## 在宅支援の専門職として

研修の最後に30分ほどグループワークを行いました。講義の振り返りやこれからの自身の取り組み、施設や自分の困っていることなど、ざっくばらんに話し合い交流を深め、今日の学びを共有し合いました。研修に参加した受講生が、明日からの仕事に活かせることがたくさん学べた研修会となりました。



グループワーク



# 研・修・会・報・告

## 在宅復帰支援研修会

平成28年8月8日(月)在宅復帰支援研修会が、千葉市生涯学習センターで開催されました。昨年度に引き続き介護老人保健施設せんだんの丘施設長土井勝幸氏を講師にむかえ、「地域包括ケアにおける老健の役割」をテーマに講義がありました。

当日は39施設から63名の参加者でした。介護支援専門員、介護職員、看護職員はもちろん、リハビリ専門職、支援相談員、事務職員等、介護老人保健施設で活躍する多くの職種が参加し、平成30年度の介護保険改正への関心度が伺えました。質疑応答の際には多くの質問が寄せられる活気ある研修会でした。



## 参加者の感想



はさま徳洲苑  
介護支援専門員  
高橋 千賀

平成27年度介護報酬改正の際に、リハビリマネジメント加算(Ⅱ)や生活行為向上リハビリテーション実地加算などが新設されており、「活動」と「参加」に焦点を当てたりリハビリテーションの推進が大きく取り上げられました。平成30年度の改正においても社会参加を推進する改正になると予想されており、介護老人保健施設の本来の役割(原点)に戻り、在宅復帰を支援する体制づくりがますます重要になってきます。

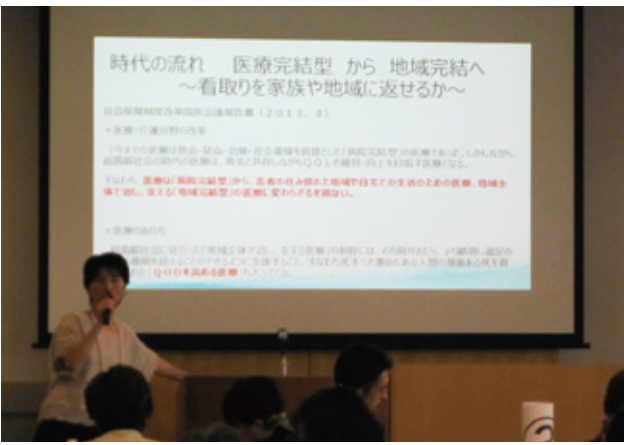
午後からは、在宅復帰率70%のせんだんの丘の施設状況(加算や職員配置など)また在宅復帰の事例の中で利用者の身体機能の自立は精神的な自立にもつながり、その為には徹底的に利用者のニーズを聞き取る大切さを再確認させられました。

さらに地域支援事業として、介護予防通所介護を始められており、施設の中だけにとどまらず、地域に目を向ける必要性を強く感じた二日でした。

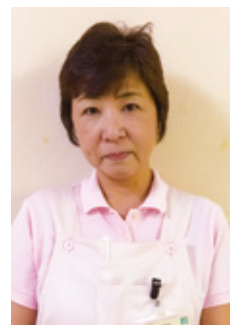


## ターミナルケア研修会

平成28年8月17日(水)ターミナルケア研修会が、千葉市生涯学習センターで開催されました。30施設から45名の参加がありました。看取り士・幸(高齢者ハンドセラピスト養成教室代表、看護師山本千鶴子氏を講師にむかえ、「老健施設における看取りの必要性とそのあり方」ターミナルケアの具体的展開、死の受け入れと死生観について、看取り期の作法、向き合い方、死生観から命について考える。をテーマに講義がありました。和やかな雰囲気グループワークも実施され、死を受け入れ寄り添う大切さを学んでいました。



## 参加者の感想



スターチス船橋  
看護師  
安井 文恵

「看取り士」山本千鶴子氏の「死」を怖いものとして遠ざけるのではなく、死を受け入れ、人生の最期を見守り寄り添う事の大切さを理解しよう。という研修目的に興味を持ち、「死生観」から命について考え「日本看取り士会」の理念の基、ターミナルケアを見直す意味深い講義を受けさせて頂きました。

私自身も今年の四月に在宅で母を看取り、職務としてはなく家族の立場での経験が受講理由の一つもありました。

医療の場における「ターミナル期」とは、医師が診断し回復の見込みが無く、また治療の効果が無い状態に対して「看取り期」とは、生きる人たちがケア、「気持ちちは生きている。」という言葉に感銘いたしました。

超高齢化が進む中、医療も「病院完結型」から「地域完結型」に変化し、施設に於いても「看取り期」の受け入れが増えていく事になると言われています。

今回の学びを心構えとして、「死」は特別な事ではなく、「生き生きする人」に対し最期まで看させて頂きます。寄り添わせて頂きます。という思いを届けていきたいです。

# 夏の思い出 餃子食べ歩きの旅

## in 宇都宮

介護老人保健施設ハートケア市川 介護支援専門員 橋内 芳史

前号に引き続き、食べ物の話題を書かせていただきます。

### 8月某日

我々夫婦は共に福祉業界で働き、職種も異なるので、合わない休みを何とか調整して年に数回、旅行に行くのが楽しみ。今回は2人の大好物である餃子をお腹いっぱい食べる！ただそれだけを目的に車を飛ばし、約3時間 宇都宮に到着したのが丁度お昼過ぎ。

早速ガイドブックを片手に餃子店を物色。あまりにお店が多いので、非常に迷ったが、有名店と呼ばれている中から3店舗に絞り、徒歩でお店を探しながら、それぞれのお店の餃子を堪能。

宇都宮の餃子店は、大きく分けて「焼き餃子」「水餃子」「揚げ餃子」の3種類に分かれており、行ったお店では3種類とも注文

し、食べ比べてみる。同じ焼き餃子であってもお店によって焼き加減や食感が異なり(どのお店も間違いなく美味しかった)、あれやこれやと食べ比べるうちに1人当たり平均30個の餃子+a(ご飯や麺類)を平らげ、満腹状態で帰路に着く。  
翌朝、胃もたれを起こした事は言うまでもありません。(笑)



### Information

## 新人研修委員の紹介



佐倉ホワイエ 総務課長 香取 文男

8月より研修委員に就任いたしました、香取文男と申します。佐倉市にある老健「佐倉ホワイエ」の総務課長として勤務しております。

これからの超高齢化社会に向け、地域包括ケアシステムが構築・強化されていく中で、今後の老健にとって必要なこと、求められるものを情報提供し研修会に生かしていきたいと思っております。今後とも、よろしくお願い致します。



晴山苑 支援相談員 大和田 雄太

始めまして、私は介護老人保健施設晴山苑で支援相談員をしております大和田雄太と申します。

この度、千葉県老人保健施設協会研修委員を務めさせていただくことになりました。

私は、特別養護老人ホーム晴山苑で8年間生活相談員として勤務し、介護老人保健施設での勤務は1年4ヶ月と日も浅く、皆様にご迷惑をおかけすることが多々あるかと思いますが、研修委員として勉強させて頂き、介護老人保健施設の役割や活動を苑内外に広めていきたいと考えています。何卒宜しくお願い致します。

## 福祉車両のプロフェッショナルにお任せください。



URL: <http://www.ingenious.co.jp>  
TEL. 048-257-2948

### ～ 営業内容 ～

- ▶ 福祉車両の販売・リース
- ▶ 架装部のメンテナンス
- ▶ 車検・点検・修理・板金塗装
- ▶ 各種損害保険
- ▶ 福祉車両の代車・レンタカー



福祉車両のどんなことでも

**インジニアス株式会社**

〒332-0031 埼玉県川口市青木 3-12-11

# よのほな スマイル

明るく! 元気!

施設の笑顔をご紹介します!



## 市川あさひ荘

千葉県初の免震構造で、身体に優しいマイナスイオン水を全館使用し、専門職が連携してご利用者様の安全と安心した生活を支援しています。在宅復帰を目指して、ご本人の残存機能を向上させるリハビリテーションを実施し、地域に身近な施設として貢献しています。

住所：市川市大町537-10  
電話：047-339-6541  
開設日：平成21年3月1日  
入所：100名  
通所：20名



感謝と尊敬の念を忘れず、ご利用者様の生きがいと喜びに貢献できる様、職員共々誠心誠意、取り組んでいます。



- 市川あさひ荘  
左より  
・篠田 秀彦(PT)  
・川上 佳代子(PT)  
・小林 恵賜(PT)

## 長柄ケアセンター

長生郡長柄町に医療法人社団聖光会長柄ケアセンターを設立して20年が経ちました。豊かな自然に囲まれた環境で、よりよいサービスを提供できるよう、日々邁進しています。また、隣接する聖光会病院と連携を取り、ご利用者様の健康管理にも力を入れています。

住所：長生郡長柄町立鳥597-2  
電話：0475-35-5550  
開設日：平成8年10月14日  
入所：138名  
通所：60名



すべての  
ご利用者様に対して  
真摯な姿勢で対応しています。  
いつも「初心を忘るべからず」を  
心掛けています。



●長柄ケアセンター  
介護長 佐藤 信敬



## 老健ちばカレンダー

### 11月

- 11日(金) ●高齢者の栄養と食事研修会(京葉銀行文化プラザ)
- 22日(火) ●施設ケアマネジャー研修会(ホテルポートプラザちば)

### 12月

- 6日(火) ●認知症研修会(千葉県教育会館)
- 16日(金) ●研究事例発表大会(千葉市文化センター)

## 編集後記

- 9月14日、5人目の孫が誕生しました! 4138gというジャンボベビーです。ミルクもゴクゴク一気飲みで、将来は関取か!?!と思うくらい頼もしい男の子です。私もまだまだ頑張らねば、(´▽`)/ (坂本)
- 全老健の大阪大会に参加してきました。私は「在宅復帰と地域連携」の座長を務めたのですが、発表をされた皆さんはとても素晴らしい取り組みをされておりましたd(´-^\*) (神作)
- 食欲の秋! スポーツの秋! ほんの少し身体を動かして、ゼーハー言っ、美味しい物を沢山食べられるって幸せですね。大好きな季節はあっという間です。楽しみますよ(´ε`\*) (若林)
- 9/14~16まで老健大会in大阪に行って来ました。全国の老健では私達施設と同じような問題があり、その問題に対して対策まで発表して大変勉強になりました。また懇親会では色々な方とお話が出来て、来年もまた会おうと約束をしました(´o`)/ (福田)

- 畑で育てた稲が収穫を迎えました。半年の作業が実を結び、乾燥された玄米になって手元にやってきます。新米が食卓に上った日には、特別な食卓を彩ってくれることでしょうかo(´o^´)o(佐々木)
- 健康のためにと、一日1万歩以上をノルマにしてウォーキングを始めました。開始して10日程経ったところで、両下肢ふくらはぎに激痛が走り、整形外科を受診。診断結果は、筋肉疲労による炎症とのこと。何事も無理せずにとゆっくと、マイペースが大事ですネ(\*´o\*)=3(斎藤)
- 皆さん夏休みは満喫できましたでしょうか? 今年は台風がいくつもやってきましたが、我が家の旅行の日程にドンびしゃで伊豆に(行き先)上陸し、暴れまわって消えて行きました。\*(´Д`):\*(河野)

